

ねこの利き手調べ

～エサを取る時、遊ぶとき～



1. きっかけ

- ・人には右きき・左ききがある
- ・ねこにも利き手があるのか
- ・エサを取る時、遊ぶ時など行動によってちがいがあのか気になったので調べた

2. 調べ方

調査対象：保ごねこカフェのねこ7匹(①～⑦)と近所のねこ1匹(⑧)
合計8匹(オス4匹、メス4匹、3か月～13才)

方法A びんからエサを取る



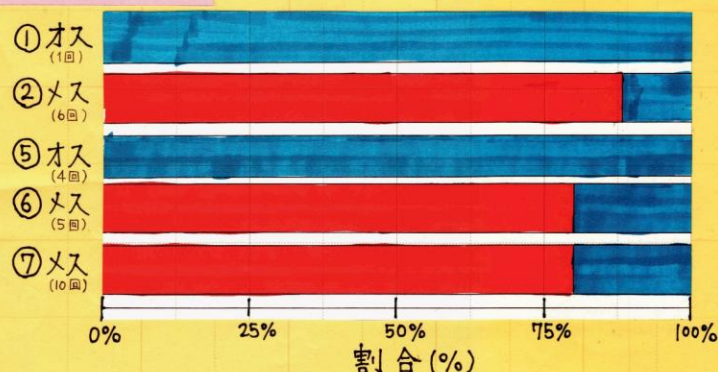
方法B 遊ぶ(ねこじゃらし・虫・物にさわる)



最初に
左・右・両手の
どの手を使ったか
記録した

測定日 2026.8.9～8.12

3. 結果A エサを取る時



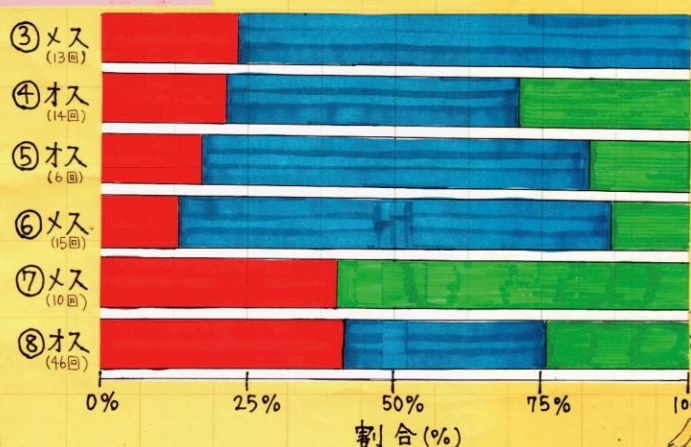
・オスは
左が多く
メスは
右が多かった

5. 同じねこで比較

	A エサを取る	B 遊ぶ	結果
⑤	左 100%	左 67%	主に左手を使う
⑥	右 80%	左 73%	Aでは主に右手だったがい Bでは左手に変わった
⑦	右 80%	右 40% 両手 60%	Aでは主に右手だったがい Bでは両手を使う様になった

〈著さつ〉エサを取る時と遊ぶ時は、狙う物が動く/動かないちがいのため、使う手が変わると考えられる

4. 結果B 遊ぶとき



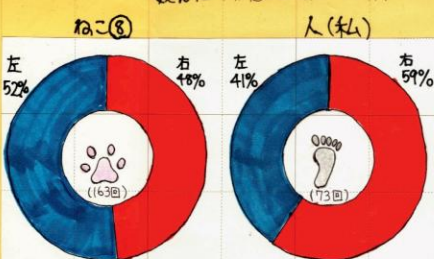
・オスとメスで
右手・左手の使い
ではっきりした
ちがいはなかった

・両手を使ったのは
じれも体を低く
してものに
飛びつくような
動きだった

6. 利き足も調べた

〈方法〉ねこ：両足をそろえた状態から、最初にどちらの足を出すかを教えた

・人(私)：ねこと散歩しているところを父に後ろから見てもうい
両足がそろった後、いしきにどちらの足を先に出すかを
教えた (測定日 2026.8.9～8.14)



〈結果〉左右はほぼ同じだった

〈著さつ〉私は右足が利き足なので、右が少し多くなったと考える。
ねこ⑧は左右ほぼ同じで、歩き出す足では利き足
のちがいが出にくいのかもかもしれない。

7. 分かったこと、感想

- ねこにも使う手のかたよりがあり、エサ取りではオスは左、メスは右が多かった
- 遊ぶときは性別による差がなく、同じねこでも行動によって使う手が変わった
- えものに飛びつく、つかまえる動きでは差が出にくく、せまい所からエサを取る様な細かい動きで左右差が出やすいと考える
- 今後はねこの数と測定回数を増やして、ねこに利き手があるのか、行動によりどう変わるかを確かめたい

